

第1号議案

平成28年度 事業報告

I 概 要

1. 公益事業の推進

① 行政機関等への情報提供事業

i) 測量技術講習会の開催

愛知県の建設事務所等からの依頼に応じて、測量概論や最新測量技術について、県職員と事務所管内の市町などの技術職員や用地担当職員を対象とした理論講義と実習による測量技術講習会を実施した。

ii) 用地事務講習会への講師派遣

愛知県の建設事務所と、事務所管内市町の用地担当職員を主な対象として開催される測量と登記に関する用地事務講習会に講師を派遣した。

iii) 機関誌を活用した活字媒体による情報提供

4月に測量と設計業務についての技術機関誌「テクノアイ」14号を、関係機関等へ配布した。

10月には機関誌「方位」39号を刊行し、発注機関や関係団体などに配布した。

② 災害等緊急時における行政機関等との連携事業

i) 行政機関との連携活動

近年頻発する豪雨災害や今後予想される地震を始めとする大規模自然災害に備えて、県の各建設事務所毎に緊急協力体制を整備した。

愛知県知事との「災害時における愛知県建設部が管理する公共土木施設の緊急的な応急対策等の支援に関する協定」や、名古屋市との災害協定、全測連中部地区協議会と中部地方整備局との緊急支援に関する協定などに対応するため28年度も災害等緊急時における模擬訓練を9月に実施した。

ii) 産学官における連携の強化

地理空間情報の効果的な活用推進の為、国土地理院主催の「地理空間情報産学官中部地区連携協議会」、測量法施行を記念する「測量の日・中部地区連絡協議会」に参画した。

iii) 危機管理（BCP及びタイムライン）の取組み

大規模災害／南海トラフ巨大地震への対応として、会員及び協会BCP作成とBCM（事業継続マネジメント）を実施した。その中で特に、ステークホルダー（利害関係者）である愛知県や他測協などとの連携については学（名工大／秀島教授）の指導の下でWS（ワークショップ）を開催し、タイムラインを作成・活用を図った。

③ 地域社会への情報提供事業

i) 測量設計無料相談事業

測量設計無料相談所を開設、県民からの相談に応じた。24年度からは相談窓口を事務局に一本化し、常時受付けている。

ii) 測量の日記念行事に関連した啓蒙・啓発活動

「測量の日」記念事業への積極的な取組みとして、28年度は、稲沢市立山崎小学校、新城市立庭野小学校、田原市立田原中部小学校の3校で4年生から6年生を対象に地図教室や測量体験実習を実施し、記念品として各校周辺地の航空写真パネルを贈呈した。

また、6月には猿投農林高等学校で開催された愛知県学校農業クラブ連盟（県内農業高校測量科7校加盟）主催の測量競技会県大会を後援、協賛した。当協会は、審査員等12名を派遣し、7チームが参加した測量競技の審判・採点のほか、参加生徒へ最新測量機器の取扱い説明や実習指導を行うなど競技大会をバックアップし、今年度も優秀校に対し協会長表彰を行った。

2. 会員支援事業の推進

① 会員向け研修会・見学会等の斡旋、開催

「営業」、「全員」、「技術」等の各種研修会を開催し、あるいは他団体主催の研修会、講習会の斡旋により、会員の資質の向上に努めた。

11月には独占禁止法等の法令遵守の徹底を促すため、（一社）建設コンサルタント協会中部支部ほか関係団体と共催し、コンプライアンス講習会を開催した。

また、県との定例勉強会など発注機関との意見交換の機会を通じて、相互理解に努めるとともに、公共事業に対する協会の考えや課題・要望を強く訴えた。

② 測量設計業界の広報・啓蒙活動

当協会の存在と業務の社会的意義が広く一般にも周知されるよう、10月に刊行した機関誌「方位」39号を、発注機関のみならず県内公立図書館や技術系学校などへも広く配布し、業界のアピールに努めた。

また、ホームページは適宜更新し、当協会と測量設計業の広報・啓蒙に努めた。

③ 会員親睦事業

総会、全員研修会、営業研修会終了後の懇親会や、賀詞交歓会を開催することにより親睦の機会を設け、会員間における一体感の醸成に努めた。

④ その他

会員の経営体質の強化を図るため受注状況の収集・分析を行い、各種研修会の場などで会員に提供した。

また、平素から国土交通省や愛知県の入札制度など会員に必要な情報の収集に努め、会員へ機会ある毎に情報の提供に努め、緊急度の高い情報については、直ちに会員に伝達した。

3. その他

① 公益目的支出計画の実施及び報告

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第45条の規定に基づく愛知県知事の認可を受け、平成25年4月に一般社団法人へ移行したところであるが、27年度に係る同法第127条第3項の規定に基づく「公益目的支出計画実施報告書等」を6月30日付けで知事に提出した。

また、平成25年度から実施してきた公益目的支出計画が、平成27年度決算をもって完了したので、関係法令に基づき愛知県知事に完了の確認を求め、平成28年7月7日付で「公益目的支出計画の実施完了の確認書」の交付を受けた。

② 関連諸団体との提携の強化

(一社)全国測量設計業協会連合会、同中部地区協議会、(公社)日本測量協会中部支部、(一社)日本補償コンサルタント協会中部支部、(一社)愛知県土木研究会、(一社)建設コンサルタンツ協会中部支部、全国上下水道コンサルタント協会中部支部、中部地質調査業協会など測量設計業や建設業に関わる関連団体と平素の連絡を密にし、提携強化に努めた。

③ その他

全測連と連携し、適正な歩掛と技術者日額人件費の積算についての調査・検討と提案会員へ各種実態調査を行い、作業歩掛、日額人件費の現状の把握に努め、問題点の改善に向けて関係機関に働きかけた。

また、官民境界確定の推進や、業界の健全な発展のための施策拡大について全測連とともに測量設計議員連盟(公共物境界確定推進議員連盟を改組)に参加の自民党国会議員等に働きかけた。

II 主な会議開催状況(総会、理事会、委員会)

1) 第43回定時総会

日 時 平成28年5月18日

場 所 名古屋通信会館

議 題 第1号議案 平成27年度事業報告について
第2号議案 平成27年度収支決算の承認について
(公益目的支出計画実施報告)
第3号議案 平成28年度事業計画について
第4号議案 平成28年度収支予算について
第5号議案 役員の改選について

議 事 久松総務委員長の司会により、二村会長の挨拶、古澤理事を議長に選出し、第1号議案から第5号議案まで審議が行われ、各議案とも満場一致で原案通り承認された。

総会閉会后、記念講演会が開催された。

テーマ 愛知県の建設事業について

講師 愛知県建設部建設企画課長 鎌田 裕司 様

2) 理事会

第1回 平成 28 年 4 月 22 日

- ① 27 年度収支決算について
- ② 28 年度定時総会について
- ③ 受注状況報告について
- ④ 特殊車両通行許可申請審査業務研修等について
- ⑤ 産学官 A・I 勉強会について

第2回 平成 28 年 5 月 18 日 (名古屋通信会館)

- ① 28 年度定時総会について
- ② 役員改選について
- ③ 熊本地震義援金について

第3回 平成 28 年 7 月 28 日

- ① 定例勉強会のテーマについて
- ② 機関誌「方位」の編集について
- ③ 測量競技会及び地図教室について
- ④ 産官学 A・I 勉強会について

第4回 平成 28 年 9 月 7 日

- ① 県との定例勉強会について
- ② 各委員会の活動状況について

第5回 平成 28 年 10 月 21 日 (名古屋通信会館)

- ① 全員研修会及び県との定例勉強会について
- ② 各委員会の活動状況及び今後の活動計画について

第6回 平成 28 年 12 月 20 日

- ① 各委員会の活動状況について
- ② 賀詞交歓会について
- ③ 予算執行状況について

第7回 平成 29 年 1 月 26 日

- ① 各委員会の活動状況について
- ② 営業研修会について
- ③ 協会 B C P について
- ④ 決算見込みについて

第8回 平成 29 年 3 月 29 日

- ① 全測連、同中部地区協議会の活動について
- ② 第 44 回定時総会について
- ③ 協会 B C P について

3) 委員会

i) 総務委員会

第1回 平成 28 年 7 月 4 日

- ① 定例勉強会のテーマについて
- ② コンプライアンス講習会について

第2回 平成 28 年 11 月 30 日

- ① 会費について
- ② 委員会費用について
- ③ 定例勉強会結果等について
- ④ コンプライアンス講習会結果について

第3回 平成 29 年 3 月 7 日

- ① 委員会決算・予算について
- ② 会費徴収について等

ii) 広報委員会

第1回 平成 28 年 6 月 17 日

- ① 「方位」について
- ② 協会ホームページについて

第2回 平成 28 年 8 月 23 日

- ① 「方位」役割分担について等

第3回 平成 28 年 9 月 21 日

- ① 「方位」について等

第4回 平成 28 年 12 月 12 日

- ① 方位の配布結果について
- ② 広報委員会費用について
- ③ ホームページについて

第5回 平成 29 年 3 月 2 日

- ① 要望活動について
- ② 方位について
- ③ ホームページについて
- ④ 広報支出・予算について

iii) 測量委員会

第1回 平成 28 年 7 月 8 日

- ① 測量委員会概要
- ② 各活動詳細
- ③ 事業報告

iv) 建設コンサルタンツ委員会

- 第1回 平成28年4月20日
① アソシエーションA・I、シビルエンジニアA・I及び産官学A・Iについて
- 第2回 平成28年8月2日
① 建設コンサルタンツ委員会概要
② アソシエーションA・I及びシビルエンジニアA・Iについて
- 第3回 平成28年9月27、30日
① シビルエンジニアA・I開催準備及びテクノアイへの掲載準備について
- 第4回 平成28年10月26日
① シビルエンジニアA・I草稿作成及びアソシエーションA・Iについて
- 第5回 平成28年12月13日
① シビルエンジニアA・I校正及び刊行について
② アソシエーションA・I県建設企画課との協議内容確認について
- 第6回 平成29年1月31日
① シビルエンジニアA・I入稿及び予算について
② アソシエーションA・I県建設企画課との協議結果報告について
- 第7回 平成29年3月1日
① シビルエンジニアA・I、アソシエーションA・I、産官学A・Iの次年度開催について
② 県との定例勉強会への要望について

v) 危機管理委員会

- 第1回 平成28年6月1日
① 活動予定について
- 第2回 平成28年7月14日
① 各測協からの依頼について
② 活動予定について
③ 各部会について
- 第3回 平成28年8月31日
① 大分測協との意見交換会について
② BCPに関するアンケートについて
- 第4回 平成28年11月2日
① BCPについて
② タイムラインについて
③ ワークショップについて
- 第5回 平成29年1月18日
① 協会BCP(案)について
② 今後の予定について
- 第6回 平成29年3月9日
① 協会BCPについて

Ⅲ 主な事業活動状況

1) 監事による会計監査

平成 28 年 5 月 2 日、27 年度の会計及び業務並びに公益目的支出計画実施状況について、藤本、長谷川両監事により監査が実施された。

2) 公益目的支出の報告及び公益目的支出計画の実施完了

平成 28 年 6 月 30 日、愛知県知事へ平成 27 年度「公益目的支出計画実施報告書等」を提出し受理された。

また、平成 25 年度から実施してきた公益目的支出計画が、平成 27 年度決算をもって完了したので、関係法令に基づき愛知県知事に完了の確認を求め、平成 28 年 7 月 7 日付で「公益目的支出計画の実施完了の確認書」の交付を受けた。

3) 要望活動の実施

① 平成 28 年 5 月 24 日、正副会長が愛知県市川建設部長はじめ幹部へ『協会の更なる活用と受注機会の拡大』を要望した。

引き続き 5 月末から 6 月初旬に、全会員が 25 班に分かれ県内の全発注機関に対し、同旨の要望活動を実施した。併せて、テクノアイ 14 号を配布した。

② 平成 28 年 7 月 1 日、正副会長が、愛知県建設部長、次長、両技監、建設企画課長、用地課長へ、久保田顧問団長の同席を得て、『協会の更なる活用と受注機会の拡大』を要望した。

③ 平成 28 年 7 月 20 日、22 日に正副会長と総務委員長が県内全建設事務所長を訪問し、同旨の要望活動を実施した。

④ 平成 28 年 9 月 7 日、自由民主党愛知県支部連合会主催の「政策懇談会」に会長、青木副会長(政治連盟会長)が出席し、国に対しては「着実に国土保全、安全・安心の確保を含めた施策・事業に政策資源を重点的に投入すること」、県に対しては「①地域精進度等地域の中小企業者の適切な評価等と積極的な活用による『受注機会の拡大を確実に実施』すること」、「②官民境界の座標整備事業を採択し、官民境界の整備及び道路台帳のデジタル化と一元管理に対して政策資源を重点的に投入すること」を強く要望した。

4) 県の施策及び産官学 A I の取組み等研修会の開催

月 日 平成 28 年 4 月 27 日

場 所 桜華会館

第 1 部 「設計成果品の品質確保改善の取組み」

講師 愛知県建設部建設企画課 主査 安藤 晃一 様

第 2 部 「会員・協会 B C P の取組みとタイムライン」

講師 建コン副委員長 岩田 敏彦

「3.11 から南海トラフ巨大地震へ 体験を学び、そして地域を守る」

講師 建コン委員 濱田 常雄

第3部 「新工法 多数アンカー式補強土工壁について」
講師 多数アンカー式補強土壁協会 安田 晴彦 様
参加者 65名

5) 「平成28年熊本地震」義援金の寄託

月 日 平成28年6月6日
場 所 県庁知事室

二村相談役、正副会長及び久保田顧問が中西副知事を訪ね、河隅会計局長、林建設部次長、山田技監、川地用地課長等のご同席を得て、会員から拠出された総額130万円を寄託した。

6) 測量競技会の後援

平成28年6月14日、猿投農林高等学校で開催された愛知県学校農業クラブ連盟(県内農業高校測量科7校加盟)主催の測量競技会県大会を後援、協賛した。

当協会は、審査員等12名を派遣し、7チームが参加した測量競技の審判採点の他、参加生徒へ最新測量機器の取扱い説明や実習指導を行い、競技大会をバックアップした。また、優秀校に対し当協会の会長表彰を行った。

7) 災害緊急時協力体制のPR活動の実施

平成28年6月下旬に、全建設事務所を各地区の正副幹事会社が訪問し、愛知県知事との災害協力に関する協定に基づく当協会の体制についてPRを行った。

8) 地図教室(測量の日記念行事)の実施

国土地理院中部地方測量部と合同により、地図教室として小学校児童に測量の体験学習を行った。中部地方測量部は、出前授業で「地図が出来るまで」を講演、その後、協会会員による「測量体験学習」を実施した。

今年度も開催希望小学校が多く、その中から平成28年7月14日に山崎小学校(稲沢市)、9月5日に庭野小学校(新城市)、9月21日に田原中部小学校(田原市)の3校で併せて93名を対象に開催した。

9) 他測協との意見交換会の実施

①(一社)大分測協とのBCP策定に関する意見交換会

月 日 平成28年7月27日
場 所 愛測協 会議室
出席者

(一社)大分測協：今山会長、吉武経営委員長、吉田広報委員長、兼田・平川・渡邊・波多野 BCP 担当委員

(一社)愛測協：正副会長、正副危機管理委員長、濱田・岸本危機管理委員

②(一社)岡山測協とのBCP策定に関する意見交換会

月 日 平成 29 年 2 月 27 日

場 所 愛測協 会議室

出席者

(一社)岡山測協：清水調査委員長、佐々木広報委員長

(一社)愛測協：会長、青木副会長、正副危機管理委員長

10) 災害等緊急時における連絡模擬訓練

① 平成 28 年 8 月 30 日、名古屋市との災害協定に基づき、一般社団法人名古屋市測量設計業協会と合同で実施された、名古屋市緑政土木局主催の実地訓練に参加した。

② 平成 28 年 9 月 7 日、愛知県との災害協定に基づき、災害等緊急時における連絡模擬訓練を実施した。

未明に県内広域で大規模地震が発生したとの想定の下、会長を本部長とする災害対策本部を設置し、情報伝達、出動可能な技術者数の把握などの訓練を実施した。

11) シビルエンジニア A・I の開催

月 日 平成 28 年 9 月 30 日

場 所 愛知県東三河建設事務所

参加者 32 名

建設事務所職員の方々と会員各社のリーダー的技術者との意見交換会を開催した。第 4 回目の今年度は東三河建設事務所において、道路 2、河川 1 の 3 グループに分かれて、発注者、受注者でそれぞれの立場で、今後の公共事業の円滑な進行と品質の向上を目指して率直な意見交換を行った。

12) 愛知県建設部との定例勉強会

月 日 平成 28 年 10 月 3 日

場 所 アイリス愛知

出席者 愛知県建設部建設企画課長 鎌田 裕司 様始め 22 名

協会 今村会長始め 16 名

愛知県建設部本庁及び各建設事務所の代表をお迎えし、県行政の方針、測量設計業者への要望等をお聞きした。また、協会側からは協会員の受注機会の拡大要望はじめ、委託業務遂行上の疑問点や改善点などについて幅広く意見交換を行った。

A 協会員の受注機会の拡大について

B 切迫する巨大地震、激甚化する気象災害などのリスク低減について

C 入札・契約等について

D 業務の設計変更・業務内容等に関する対応について

13) 測量研修会等に講師を派遣

愛知県建設部等からの依頼に応じて、測量や用地実務等についての研修会に講師を派遣した。受講者は、県職員及び事務所管内の市町村などの担当職員が中心であった。

○特殊車両通行許可申請審査業務研修会

県道路維持課の依頼により、特車審査事務を担当する県、市町村職員、道路公社職員に対して許可制度の概要や審査実務について講義を行った。

① 第1回講師派遣（三河地区）

月 日 平成28年4月13日
場 所 愛知県西三河総合庁舎 大会議室
参加者 32名

② 第2回講師派遣（尾張地区）

月 日 平成28年4月19日
場 所 愛知県自治研修所 大教室
参加者 70名

○建設技術研修会

県建設企画課の依頼により、県及び市町村職員を対象とした「測量設計業務委託監督基礎講座」に講師を派遣し、測量概論と最新の測量技術について講義を行った。

月 日 平成28年6月14日
場 所 愛知県自治研修所 視聴覚室
参加者 57名

○測量設計業務委託監督基礎研修

月 日 平成28年9月28日
場 所 豊田市役所
参加者 14名

○測量技術講習会

① 第1回講師派遣

月 日 平成28年10月18日
場 所 愛知県尾張建設事務所
参加者 20名

② 第2回講師派遣

月 日 平成28年10月20日
場 所 愛知県知多建設事務所
参加者 31名

③ 第3回講師派遣

月 日 平成28年10月28日
場 所 愛知県西三河建設事務所
参加者 16名

○用地事務講習会

① 第1回講師派遣

月 日 平成28年9月14日
場 所 愛知県新城設楽建設事務所
参加者 22名

② 第2回講師派遣

月 日 平成28年10月13日
場 所 愛知県一宮建設事務所
参加者 58名

③ 第3回講師派遣

月 日 平成28年10月26日
場 所 愛知県知多建設事務所
参加者 30名

14) 全員研修会の開催

月 日 平成28年10月21日
場 所 名古屋通信会館
テーマ 28年度上半期の協会活動と昨今の情勢について
講演会

テーマ① 「危機管理委員会からBCPについて」
講 師 危機管理委員会 副委員長 山本 成竜
テーマ② 「公共工事前払金保証制度について」
講 師 東日本建設業(株)愛知支店 次長 上田 樹雄 様
同 課長 金森 浩二 様

参加者 51社74名

15) コンプライアンス講習会（独占禁止法順守講習会）の開催

月 日 平成28年11月14日
場 所 ホテル名古屋ガーデンパレス
テーマ① 「入札談合と独占禁止法について」
講師 公正取引委員会事務総局 中部事務所
経済取引指導官 齋藤 誠誉 様
テーマ② 「消費税転嫁対策特別措置法について」
講師 経済産業省 中部経済産業局
消費税転嫁対策調査専門職員 伊藤 淳一 様
テーマ③ 「社内ハラスメントについて」
講師 社会保険労務士・心理カウンセラー 山本 道子 様
参加者 30社45名（全体247名）

独占禁止法等の法令遵守の徹底を促す為、(一社)建設コンサルタント協会中部支部、(一社)全国上下水道コンサルタント協会中部支部、中部地質調査業協会、(一社)日本補償コンサルタント協会中部支部及び当協会の5協会共同により、独占禁止法遵守に関する講習会を開催した。

16) 「テクノアイ」、「方位」の刊行、配布

27年度に行ったシビルエンジニアA・I(意見交換会)の概要と、用地事務講習会、測量技術講習会を取りまとめた「テクノアイ」14号を刊行(1,200部)し、4月に発注機関等を中心に配布した。

10月には、機関誌「方位」39号を刊行(2,000部)し、同月中旬に全会員が26班に分かれて、国、県、市町村など発注機関への配布活動を行った。なお、「方位」は、広く一般の縦覧に供するため公立図書館や技術系学校にも配布し、測量設計業と当協会のPRに努めた。

17) 賀詞交歓会

月 日 平成29年1月12日

場 所 名古屋通信会館

県建設部長始め幹部の方々や顧問の先生方をお迎えして、会員160余名が参加し盛大に新年を祝い、交流を深めた。

18) 営業研修会

月 日 平成29年2月17日

場 所 長島温泉 ホテル花水木・ガーデンホテルオリーブ

テーマ① 「独占禁止法について」

講師 総務副委員長 寺島 新吾

テーマ② 「会員の経営状況とワークライフバランス概論について」

講師 副会長 梶川 洋

参加者 50社72名

19) イブニングサロンへの参加

異業種や異世代間がフランクな話し合いにより相互理解を深め、建設分野の魅力発信と若手人材の育成を目的として、平成25年度に愛知県が中心となって設立した「イブニングサロン」に参画した。

今年度は、5月27日に私立豊川高等学校、6月17日に大同大学、7月4日に豊橋技術科学大学、10月18日には椙山女学園大学の建設系専攻の学生・生徒等を対象として開催され、コンサルタント業務の具体的な内容などについて学生・生徒と行政機関、産業界の若手技術者が活発な意見交換を行った。

当協会からは会員企業の若手社員が毎回参加し、学生や行政・他団体の技術者などとの交流を深めた。

20) 関係団体との連携

- ① 平成 28 年 5 月 20 日 愛知県土地家屋調査士会総会に出席
- ② 平成 28 年 6 月 8 日 愛知県土木施工管理技士会総会に出席

IV 会員移動状況

- ① 退会 なし
平成 29 年 3 月 31 日現在会員数
 - 正会員 89 社
 - 準会員 2 社
 - 賛助会員 3 社
 - 計 94 社
- ② 入会 なし
平成 29 年 4 月 1 日現在会員数
 - 正会員 89 社
 - 準会員 2 社
 - 賛助会員 3 社
 - 計 94 社